



男女共同参画情報誌 [はーもにー]
armony

女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなみ、「女性に対する暴力をなくす運動」期間中(11月12日～11月25日)に市役所の「パープル・ライトアップ」を行いました。パープル・ライトアップには、暴力根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージが込められています。



大和高田市
マスコットキャラクター
みくちゃん

Topics

「DV防止法」改正

近年、紛失防止タグ*を用いて、相手の所在を把握するストーカー事案が増加しており、DV事案においても悪用されるケースが増えていることから、DV防止法の一部改正(令和7年12月30日施行)により、紛失防止タグによる位置情報の取得や取り付ける行為等の規制が強化されました。

*鍵や財布などにつけておくと、スマートフォンのネットワーク等を利用し、居場所をアプリで確認できるグッズ。

令和7年度
受賞者

大和高田市男女共同参画 社会づくり表彰者決定！

令和7年11月4日、大和高田市男女共同参画審議会表彰部会を開催し、個人部門の表彰者を決定しました。

個人部



ささき ようこ
佐々木 央子さん

【表彰理由】

大和高田市男女共同参画推進市民会議（ヒートハートたかだ）の委員として、平成15年から現在に至るまで、長きにわたり男女共同参画社会に向けて積極的に活動されている。特に運営委員として活動した14年間（平成17～30年度）は、リーダー研修や先進地への視察研修に参加するなどして自己啓発に努め、出前講座や男性料理教室など様々な啓発活動に取り組まれた。さらに、大和高田市男女共同参画審議会委員（平成26～令和3年度）としても活動され、男女共同参画計画の整備など重要な役割を担い、市の男女共同参画の推進に貢献された。

「男女共同参画」との出会い

「ヒートハートたかだ」設立当初から参画した佐々木さんですが、当初は「男女共同参画」という言葉に対して「わかるようでわからない」という戸惑いがあったと言います。しかし、運営委員の活動は、「みんなでき」と積み重ねて創りあげてきた感があり、他のメンバーの行動力や様々な意見が

あることに刺激を受けましたと話します。当時、女性が外に出る、前に出るといふことに理解が得られない雰囲気もあり、自身、社会とのつながりが無いと感じていました。そんな思いの中、子どもと一緒にできるガールスカウトなら、と活動に関わるようになり、外に出るなら家のことをきちんとしてからという思い込みが外に振返ります。そのことに気づいたのも、「ヒートハートたかだ」の活動を通じて、それまで当たり前だと思っていた習慣や考え方を違う角度から見直すようになったから。ねばならないの意識から解放されたことで無理せず折り合いをつけて自分の行動を選択すればよいと気持ちがラクになったと言います。

社会の一員としての自分

長年にわたり活動を続けているガールスカウト、ヒートハートたかだの委員だけでなく男女共同参画審議会委員や選挙管理委員など、行政の様々な場面に携わってきた佐々木さん。初めてのことに思い切った挑戦する前向きな姿勢は、女性を中心となつて組織を運営するガールスカウトでの経験から養われました。「やったことがないからとやらなかつたら、何も経験できないまま終わってしまう」と考えて取り組むことで、社会の一員としての責任を果たす実感を得られたと話してくださいました。

大和高田市男女共同参画 社会づくり表彰とは

大和高田市男女共同参画推進条例（第17条）の規定に基づき、本市の男女共同参画社会の実現に積極的に取り組まれた個人・団体・事業所の功績をたたえ、市長表彰するものです。

大和高田市いきいき会社宣言事業所

新規登録事業所紹介

株式会社 エコノレッグ

- 「靴下で暮らしが変わる」をコンセプトに企画・製造・販売
- 奈良県の宝物グランプリ2025-2026〈体験部門〉「疲れしらずのくつした®」がグランプリ受賞
- 奈良県SDGs企業認証
- 大阪・関西万博ユニフォーム靴下として採用
- 「関西財界セミナー2026 輝く女性賞」を受賞
- 奈良県社会福祉協議会と協力し、顧客の靴下1足購入につき援助を必要とする方に靴下を1足寄付する「1 Socks for 1 Smile 靴下から笑顔が生まれる」キャンペーンを2020年から実施



一人ひとりが輝ける職場環境へ

株式会社エコノレッグは、老舗靴下メーカーである西垣靴下株式会社のファクトリーブランド商品の企画・広告・販売を行っています。設立当初は西垣靴下株式会社の社長でもある西垣和俊社長と同社の経理担当の矢野緑さんの2人でスタートしました。毎年1人ずつ採用し、現在は社員9人のうち8人が女性で、業務全般で活躍しています。

西垣靴下株式会社も女性が社員の6割を占め、管理職も半数以上を女性が担っています。その背景はふたつ。「家庭と両立しながら仕事も頑張りたい」という優秀な女性が地元に残っていること、「靴下を購入する消費者の7割は女性」と、西垣社長は話します。市外に働き先を求める人が多く、この会社に来てくれた女性が働きやすい環境を整えてきた結果です」とも。

女性の力を引き出すために

長く働くことで仕事の内容を理解し、自ら考えて行動できるようになると考え、同社ではライフステージに応じて「アルバイトから正社員」「正社員から時短パートを経て正社員」など、一人一人の希望に柔軟に対応しています。

人生の節目をきっかけに働き始めた矢野さんは、「働きたいが自分の力を発揮できない女性も多いですが、私自身が、この会社で様々なチャンスをもたらえて仕事が面白くなりました」と話します。マーケティング、ネット販売、広告のいずれも未経験のメンバーで、その時その時にできる精いっぱいのことに取り組み、年々、売上を伸ばしてきました。

「企画、販売、出荷作業を含むすべての業務を大切に、誰もが活躍できる職場をつくりたい」と話してくださいました。

ヒートハートたかだ ニュース 22



ええ加減で
簡単な

♪ 令和7年度 男女共生セミナー ♪ 「料理教室」を開催!

誰でも気軽に参加できる料理教室として、今年度はフィリピン料理に挑戦。メニューや手順を講師に監修いただき、ヒートハート たかだの委員を交えて9歳から80歳代の参加者18人は、初対面の人とも楽しく作業しながら本格的なフィリピンの家庭料理を作りました。出来上がった料理はどれも美味しかったと大好評で、「家でも作れそう」「次回も参加したい」と話す人が多くいらっしゃいました。



お母さんと一緒に参加しました。包丁の使い方を教えてもらって野菜を切りました。少し難しかったけど、けがをしないように気をつけました。楽しかったので、家でも料理をつくってみたいと思いました。



作品に対する
想い

相手を否定するところからではなく、まず相手を知ってからだと思いました。

新しい未来
認め合いから始まる

U.Aさん



令和7年度も男女参画をテーマにした標語を募集しました。優秀作品をご紹介します。

男女共同参画標語

みんなで選んだ

令和7年度 大和高田市いきいき会社宣言 事業所登録一覧

登録事業所名	業種／業務内容
社会福祉法人 青垣園 藤森86-2	福祉事業／ 救護施設、指定障害者支援施設
株式会社エコノレック 大谷6	製造業／ 靴下、サポーター、 繊維の企画・製造販売
株式会社 M.T.C (エム・ティー・シー) 大谷8-1	金属製品製造業／ 住宅設備関連部品、自動車部品 等の金属プレス及び 板金加工に関する製造、その他
河村繊維株式会社 野口218	繊維製造業／ フットケア商品、インナーウェア、 パンティーストッキング等製造
社会医療法人 健生会 日之出町12-8	医療・介護／ 病院等の医療事業、 介護老人保健施設等の介護事業
株式会社 サンオーク 東三倉堂町18-17	食品製造業／ 冷凍食品製造
社会福祉法人 太樹会 和里(にこり) 野口325-3	社会福祉事業／ 特別養護老人ホーム、 デイサービス、ケアプランセンター
株式会社 寺田ポンプ製作所 東雲町3-17	製造業／ 各種揚排水ポンプ製造販売
株式会社 ナカガワ 東中2-12-25	卸売業／ 住宅設備機器、配管資材、 建設資材、機械工具等
奈良ヤクルト販売 株式会社 高田センター 西町259-1	卸売業・小売業／ ヤクルト商品の販売
西垣靴下株式会社 大谷61	製造業／ 靴下、サポーター類の製造・販売
福西メリヤス株式会社 野口153-1	製造業／ ストッキング、タイツ等の製造・販売
株式会社 紅朱(べにす) 材木町2-5	介護保険事業／ 通所介護、訪問介護等
松田電気工業株式会社 栄町4-33	建設業／ 総合電気設備の企画から 施工管理等
有限会社 森建築板金工業 土庫2-4-28	建築板金業／ 建築工事、建物の外部工事
株式会社 Real Style (リアルスタイル) 南本町11-11	小売業／ サプリメントの製造、販売

一人一人の生き方を応援し合う未来づくり

＊ありのままの自分を肯定する

幼少期からのコンプレックスだった体型を、あえて「103kgの恋愛カウンセラー」というキャッチフレーズにし、DV被害者であったことなど自身の経験を伝えることで、羽林さんが、今つらい思いをしている人に届けたいのは、「過去のつらい経験も含めて自分の人生をポジティブにとらえ、笑えるようになったことで、現在の幸せがある」ということ。コンプレックスにとらわれていたときには、自分に自信がなく何もかもうまくいかなかったのが、人生一番の成功と語る離婚によってつらい状況から抜け出した自分を肯定できるようになったと話されました。



はねばやし ゆず
羽林 由鶴さん

【プロフィール】

103kgの恋愛カウンセラー
生き方カウンセラー

DV・離婚・体型コンプレックスを乗り越え、体重103kg、パツイチ子持ちで13歳年下の東大生と出会い、結婚。自身の経験を元に生み出した恋愛術・カウンセリングは、相談者の個性や本来持っている“いいところ”を導き出し、コンプレックスなどの悩みを、優しく、そして分かりやすく解決に導いてくれるため多くの方から支持を得ている。

＊応援し合うためには、まず自分を応援する

羽林さんは、会場の参加者に向かって、「やりたいこと」や「やりたくないこと」を言葉にしてみましょと促します。自分が本当はどうしたいのかを問い直して、自分の「やりたいこと」に遠慮せず、「やりたくないこと」を我慢しない。まずは自分自身の味方になることが大切で、自分のことを否定せず、少し勇気を出して行動したり、周りに話したりしてみることが「自分らしく生きる」ための第一歩と話されました。

＊「違い」を認め、否定しない

コミュニケーションとは「相手に対する想像力」と言い切る羽林さん。人はみんな違って、いろいろな人が一緒にいるのが社会なので、他者のことも否定しないことが応援することになる。自分の気持ちに余裕ができると相手に対しても寛容になれるので、お互いがラクに自分らしく生きられる社会につながると結んでくださいました。

女性相談窓口

家族・DV・子育て・対人関係・自分の生き方など、女性が抱える様々な問題や悩みについて相談に応じます。

相談機関・窓口	電話番号	相談日時
市人権施策課 男女共同参画推進担当	22-1101 (内線3350)	月～金 8:30～17:15 ※祝日、年末年始を除く
奈良県高田子ども 家庭相談センター	22-6079	◆電話相談 月～金 9:00～16:00 ◆面接相談 月～金 9:00～16:00 (予約制) ※祝日、年末年始を除く
奈良県中央子ども 家庭相談センター (女性相談支援センター) (配偶者暴力相談支援センター)	0742-22-4083	◆電話相談 月～金 9:00～20:00 土日祝 13:00～16:30 ※年末年始を除く ◆面接相談 月～金 9:00～16:00 (予約制) ※土・日・祝・年末年始を除く
県民くらし相談センター (奈良市高天町 近鉄高天ビル2・5・6F) ※令和8年4月～	0742-81-9111 (代表番号)	◆女性・ひとり親家庭等・外国人相談 火～土 9:00～16:30(12:30～13:30を除く 月曜日が祝日の場合、直後の平日を除く) ◆男性相談 月2回(第1・第3土 午後) ◆LGBTQ相談 月1回(第2土 午後)
DV相談ナビ	はれれば #8008	◆どこに相談していいかわからないときはご利用ください ◆最寄りの相談機関の窓口に電話が自動転送されます ◆性別に関係なく相談できます
DV相談+ (プラス)	0120-279-889  メール、チャットは QRコードより ご利用ください	◆電話・メール 24時間受付 ◆チャット 12:00～22:00 ◆10か国語対応、面談、同行支援なども実施 ◆性別に関係なく相談できます

※相談無料・秘密厳守
まずは電話で相談してください

◎緊急時は、110番通報してください